



三条東 SANJO EAST Rotary Club ロータリークラブ 週報

2月25日(木)号
NO. 32 2016
累計 NO. 500

■事務所：〒955-0071 三条市本町 3-5-25 三条ロイヤルホテル内
TEL 47-7027 FAX 47-7028 E-Mail sanjo-east@soho-net.ne.jp
■例会日：木曜日 12:30～13:30 ■例会場：三条ロイヤルホテル2階

山本和則ガバナーのテーマ “夢 (gift) を明日へつなげよう”

会長 栗山 正男

幹事 大竹 賢一

SAA 田村 一幸

三条東ロータリークラブ会長のテーマ

「能動的にロータリーを楽しもう」

会長挨拶

三条東ロータリークラブ
栗山 正男 会長

本日の出席	32名 23名
先々週の出席率	74.19%
本年出席率	81.14%
前年同期出席率	80.65%



みなさんこんにちは。

本日は、三条北ロータリークラブより馬場直次郎様がお出で下さっています。

先程、井上会員よりお話しがありましたけれども、本年度市内8クラブゴルフ大会の幹事が当クラブとなっております。日時が6月18日(土)です。クラブ上げてのおもてなしとなっておりますので、ゴルフをやられない方でも懇親会の方に来ていただけたらと考えております。

何年かに1回大阪の方へ出張に行くのですが、私は個人的に大阪という土地が気性が合うと言うのか個人的に好きです。大阪が東京以上にホテルが取りにくくなっておりまして、1万円代で泊まれるホテルがなかなかないそうですが、たまたま西区の方にあるスーパーホテルがありまして、大阪唯一天然温泉で8千円代で泊まる事ができました。

大阪に行くとコンビニに行くとカップラーメンを買います。皆さんご存知とは思いますが、カップラーメンの汁は西と東では味が違います。西の方は汁も麺も甘いと感じました。2日目には道頓堀や通称南と言われる所を散策し、最後に大阪のたこ焼きを頬張って帰ってきました。

本日もどうぞよろしく願いいたします。

【先週のメイクアップ】(敬称略)

2/18(木) 8クラブ有志ゴルフ会打合せ会

栗山正男 大竹賢一 菅家敏彦 井上正栄 近藤健太 杉本洋子

2/20 (木) ロータリー財団セミナー

小林昭雄 駒形徳雄 本多秀子

【本日のゲスト】

【本日のビジター】

三条北ロータリークラブ 馬場直次郎 様

委員会報告

幹事報告

*3月のロータリーレート

1ドル=116円 (現行 120円)

*2016-17年度地区協議会のご案内

日時 2016年4月23日 (土)

登録受付 9:15~10:00

研修・協議会 10:00~15:30

懇親会 15:30~16:50

会場 ホテルニューオータニ長岡

*三条市特別支援教育研究協議会様より

「どんぐり第45集」が届いております。

BOX報告

ロータリー財団委員【本日4口 現在 82,190円】

本多秀子さん

協力します。

押野見孝一さん

協力します。

鈴木守男さん

北RC馬場直次郎さん

ようこそお出で下さいました

井上正栄さん

協力します。

米山奨学委員会【本日2口 現在 54,165円】

近藤健太さん

協力します。

神山良平さん

協力致します。

馬場直次郎さん（三条北 RC）
 久しぶりに出席しました。
 結構顔見知りの方がいて
 ホットとしています。
 鈴木晴久さん
 協力します。

本多昭一さん
 皆様よろしくお願ひします。
 卓話 3 回目です。
 長谷川恵慈さん
 直ちゃんいらっしやい。
 本多さん卓話楽しみです。

本日の行事



会員卓話
 本多 昭一 会員

2) 数字で見る自動車業界の現況

(1) 新車販売台数の実績

平成27年の国内新車販売台数は、前年実績が消費税増税前の駆け込み需要とその後の受注残消化などで比較的堅調だった反動と今年4月からの軽自動車税増税の影響などで需要回復に至らず、登録車は前年比4.2%減の315万310台、軽自動車は、前年比16.6%減の189万6,101台でした。特に軽自動車にあっては、前年が過去最高実績だったこともあり、毎月連続の減少となりました。

なお、近年の全国新車販売台数の実績は表2の通りであります。

表2 全国新車販売実績表（二輪を除く）

(単位：台)

年 項目	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年
登録車	2,921,085 (-9.1)	3,229,716 (+10.6)	2,689,074 (-16.7)	3,390,274 (+26.1)	3,262,522 (-3.8)	3,290,098 (+0.8)	3,150,310 (-4.2)
軽	1,688,097 (-9.7)	1,726,322 (+2.3)	1,521,100 (-11.9)	1,979,387 (+30.1)	2,112,885 (+6.7)	2,272,654 (+7.6)	1,896,101 (-16.6)
合計	4,609,182 (-9.3)	4,956,038 (+7.5)	4,210,174 (-15.1)	5,369,661 (+27.5)	5,375,407 (+0.1)	5,562,752 (+3.5)	5,046,411 (-9.3)

注：（ ）内は前年比（%）を表す。

一方、平成27年の新潟県内の新車販売台数は表3の通り、総数で11万2,464台、前年比10.3%の減となりましたが平成23年実績を上回りました。

内訳は、登録車が5万9,689台、前年比5.8%減、軽自動車は5万2,775台、前年比14.9%減となり、新車販売における軽自動車の占有率は46.9%となりました。

表3 新潟県の新車販売台数（二輪を除く）

(単位：台)

年 項目	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年
登録車	57,130 (-7.5)	63,058 (+10.4)	52,856 (-16.2)	64,204 (+21.5)	62,875 (-2.1)	63,366 (+0.8)	59,689 (-5.8)
軽	46,601 (-8.7)	48,776 (+4.7)	43,826 (-10.1)	56,754 (+29.5)	59,742 (+5.3)	61,986 (+3.8)	52,775 (-14.9)
合計	103,731 (-7.9)	111,834 (+7.8)	96,682 (-13.5)	120,958 (+25.1)	122,617 (+1.4)	125,352 (+2.2)	112,464 (-10.3)

注：（ ）内は前年比（%）を表す。

軽 46.9%

残消
至ら
た。
まし

3)
10
2)
11
1)
1)

の
な

(2) 自動車保有台数と整備工場の推移

最近の自動車保有台数と整備工場数の推移は表4の通りですが、平成27年3月末現在の全国自動車保有台数は8,067万3百台で前年比0.5%増と、自動車使用の長期化に加え、近年のエコカー減税、エコカー補助金の効果もあって増加となりました。

また、新潟県の保有台数も前年比0.2%増となりましたが、登録乗用車が前年比7千台強も減少していることに注意が必要です。

更に、平成20年3月との比較では、普通貨物5,657台減、小型貨物21,337台減と継続検査の需要減につながる貨物自動車の保有台数減少に歯止めがかかっていません。

なお、保有台数は中長期的には人口減少や高齢者人口割合の増大等に伴い、緩やかに減少していくことが予測されていることから、こうした状況にも対応できる経営体質の強化を求められます。

一方、全国における認証工場数は前年度比で114工場増加し、92,249工場となり、一認証工場当りの保有台数は874.5台となりました。

他方、当県の認証工場数は平成27年3月末において2,098工場と前年比2工場増加(内訳：新規認証29、廃止27)しております。又、指定工場数も6工場増加(内訳：新規8、廃止2)し、602工場となりました。

表4 自動車保有台数と整備工場数の推移

項目	年		年		年		年		年	
	20年3月	21年3月	22年3月	23年3月	24年3月	25年3月	26年3月	27年3月	28年3月	29年3月
全国保有台数	79,080,762 (-0.2)	78,800,542 (-0.4)	78,693,495 (-0.1)	78,660,733 (-0.0)	79,112,584 (+0.6)	79,625,203 (+0.6)	80,272,571 (+0.8)	80,670,393 (+0.5)	81,212,584 (+0.6)	81,812,584 (+0.7)
県内保有台数	1,806,488 (+0.0)	1,805,926 (-0.0)	1,805,805 (-0.0)	1,805,354 (-0.0)	1,815,525 (+0.6)	1,824,876 (+0.5)	1,837,804 (+0.7)	1,842,157 (+0.2)	1,851,525 (+0.5)	1,860,354 (+0.5)
主 な 内 訳	普通貨物	56,323 (-1.2)	54,352 (-3.5)	52,429 (-3.5)	51,424 (-1.9)	51,118 (-0.6)	50,782 (-0.7)	50,686 (-0.2)	50,666 (-0.0)	50,666 (-0.0)
	小型貨物	106,300 (-3.4)	101,591 (-4.4)	97,409 (-4.1)	93,748 (-3.8)	91,331 (-2.6)	88,727 (-2.9)	86,958 (-2.0)	84,963 (-2.3)	83,000 (-2.3)
	普通乗用	275,091 (+1.0)	274,711 (-0.1)	278,423 (+1.4)	282,354 (+1.4)	287,900 (+2.0)	292,141 (+1.5)	298,869 (+2.3)	303,193 (+1.4)	307,900 (+1.6)
	小型乗用	552,536 (-2.7)	541,300 (-2.0)	532,345 (-1.7)	522,593 (-1.8)	518,373 (-0.8)	509,465 (-1.7)	497,668 (-2.3)	486,198 (-2.3)	474,300 (-2.5)
	軽貨物	240,136 (-1.4)	238,260 (-0.8)	234,889 (-1.4)	232,260 (-1.1)	230,824 (-0.6)	228,004 (-1.2)	225,267 (-1.2)	221,700 (-1.6)	218,136 (-1.6)
	軽乗用	467,537 (+4.5)	486,590 (+4.1)	500,974 (+3.0)	513,459 (+2.5)	526,743 (+2.6)	545,965 (+3.6)	567,476 (+3.9)	584,848 (+3.1)	602,136 (+2.9)
全国整備工場数 (指定工場数)	90,360 (28,888)	91,262 (29,084)	91,726 (29,111)	91,970 (29,229)	92,027 (29,364)	92,061 (29,479)	92,135 (29,612)	92,249 (29,749)	92,313 (29,886)	92,377 (30,013)
県内整備工場数 (指定工場数)	2,054 (580)	2,076 (582)	2,091 (586)	2,090 (587)	2,095 (601)	2,097 (599)	2,096 (596)	2,098 (602)	2,099 (603)	2,100 (604)

注：工場数欄以外の()内の数字は前年比(%)を表す。3月による。

(3) 車検台数の状況

近年の県内車検実績は表5の通りですが、平成26年度に整備事業者等が取扱った台数は、前年度比1.4%減の749,831台でありました。

この内、軽自動車は持込検査、指定整備合わせて294,183台であり車検台数に占める割合は39.2%となっております。

1 指定自動車整備事業について

第一章 指定自動車整備事業

① 指定自動車整備事業制度の沿革

我が国の自動車の保有台数は、昭和30年代後半から経済の高度成長に伴って急速に増加し、限られた運輸支局等の検査施設では、その増大する検査台数に対処できなくなり、自動車使用者の利便を損なう恐れが生じました。

そこで、整備工場が地方運輸局長から指定を受けた場合には、国の検査業務の一部を代行することができるという指定自動車整備事業制度が昭和37年に創設されました。

本制度の発足当初は、優良な工場としての「優良自動車整備事業の認定」を取得することが指定整備工場になるための条件でありましたが、昭和46年には、急速な自動車の増加、整備事業の健全な発達に資する等の観点から、優良な工場としての認定を受けていなくても指定の要件を満足していれば指定できることとなり、現在に至っています。

指定工場を取得するためのステップ

- 指定制度発足当時（昭和37年9月～昭和46年3月）

認証 → 優良認定 → 指定

認証を取得後、優良認定を受け、更に指定を受ける。

- 現在（昭和46年4月～）

認証 → 指定

認証取得後、優良認定基準を満足して指定を受ける。

1.5以下
1.5

② 指定自動車整備事業の指定

指定自動車整備事業者の指定については、道路運送車両法（以下「法」という。）

第94条の2により、地方運輸局長は、自動車分解整備事業者の申請により

- (1) 自動車分解整備事業の認証を受けた事業場であって
- (2) 自動車の整備について優良自動車整備事業者認定規則で定める基準に適合する設備、技術及び管理組織を有し
- (3) 指定自動車整備事業規則に定める基準に適合する検査の設備を有し
- (4) 確実に法第94条の4第1項の規定による自動車検査員を選任して法第94条の5第1項の点検及び整備について検査をさせると認められる

というものに対し、指定自動車整備事業の指定をすることができると規定しています。

その際に、指定整備の対象とする自動車の種類を指定しますが、自動車分解整備事業の認証の際に指定されている対象自動車の種類の範囲内で、かつ、設置された自動車検査用機械器具で測定できる範囲内での指定となります。

この指定自動車整備事業制度は、国の検査業務の合理化と著しく充実してきた自

事業管理者

1. 事業管理者の要件

指定自動車整備事業場の事業場管理責任者の要件としては、事業者若しくは法人の役員等経営に参画している者又は当該事業場における経営等に関する職務と権限を委譲された者であり、当該事業場の総括責任者と認められる者となっておりその責務としては

- (1) 事業計画の決定及び執行に関すること。
- (2) 事業場全般に関する管理業務(指定自動車整備事業における保安基準適合証、保安基準適合標章及び限定保安基準適合証の交付業務の管理を含む。)に関すること。
- (3) 従業員に対する関係法令の教育に関すること。

2. 事業場管理責任者が行う組織管理について

3. 事業場管理責任者の日常の業務

- (1)組織管理に関する事項
- (2)設備及び要員に関する事項
- (3)経営管理に関する事項
- (4)従業員に対する指導教育に関する事項
- (5)関係法令の遵守事項に関する事項
- (6)保安基準適合証及び保安基準適合標章の交付及び管理に関する事項

保安基準適合証等の証明及び交付にかかわる者の責任

法第94条の7により自動車検査員並びに保安基準適合証、保安基準適合標章及び限定保安基準適合証の交付の業務に従事する指定自動車整備事業者及び役職員は、刑法その他の罰則の適用については、法令により公務に従事する職員とみなすと規定されています。

これは、指定自動車整備事業制度が、自動車検査員の検査及び証明並びに事業者又はその役職員の適合証等の交付業務が、いずれも適正になされているとの信頼に基づいて成立しているものであるために、その信頼を確保するための措置が不可欠であることから、適合証等の証明及び交付業務に携わる者に対し、公務員並みの罰則を適用することとしたものです。

また、公務員とみなされることにより、保安基準適合証等は、公文書として扱われます。

みなし公務員としての刑法の適用

4条(公務員の国外犯)、7条(公務員の定義)、95条(公務執行妨害・職務強要)、
96条(封印等破棄)、155条(公文書偽造)、156条(虚偽公文書作成等)、
157条(公正証書原本不実記載)、193条(公務員職権濫用)、197条(収賄)

第4分区各ロータリー3月例会案内

<p>三条東 RC(木) 【記帳受付】 三条ロイヤル ホテル・フロン ト</p>	<p>3日(木) 通常例会「会員卓話 本多秀子会員」 10日(木) 通常例会「会員卓話 小出和子会員」 17日(木) 通常例会「PETS 報告会 小林昭雄会長エレクト」 24日(木) 通常例会「外部卓話 (株)吉田工業 会長 吉田 徳夫様」 31日(木) クラブ休会 【記帳受付】</p>
<p>三条 RC(水) 【記帳受付】 三条信用金 庫・本店</p>	<p>2日(水) 通常例会「会員卓話 熊倉昌平会員」 9日(水) 通常例会「会員卓話 渡辺良一会員」 16日(水) 通常例会「PETS 報告会 川瀬康裕会長エレクト」 23日(水) 通常例会「会員卓話 樺山 仁 会員」 30日(水) クラブ休会 【記帳受付】</p>
<p>三条南 RC(月) 【記帳受付】 三条信用金 庫・本店</p>	<p>7日(月) 通常例会「水と衛生月間 三条地域水道用水供給企業団 役員様」 14日(月) 通常例会「外部卓話」 21日(月) 休会 28日(月) 通常例会「会員卓話 広岡豊樹会員」</p>
<p>三条北 RC(火) 【記帳受付】 三条ロイヤル ホテル・フロン ト</p>	<p>1日(火) 通常例会「会員卓話 本田芳久会員」 8日(火) 通常例会「クラブフォーラム 30周年記念事業式典等」 15日(火) 通常例会「PETS 報告会 金子太一郎会長エレクト」 22日(火) 通常例会「会員卓話 福岡信行会員」 29日(火) クラブ休会 【記帳受付】</p>
<p>燕 RC(木) 【記帳受付】 燕三条ワシン トンホテル</p>	<p>3日(木) 通常例会「クラブフォーラム」 10日(木) 通常例会「外部卓話 元米山奨学生 巴図孟克様」 17日(木) 通常例会「PETS 報告会」 24日(木) 夜例会 「友人招待会」 【記帳受付】 点鐘 18:30 於：燕三条ワシントンホテル 31日(木) 通常例会「外部卓話 県議会議員 桜井甚一様」</p>
<p>加茂 RC(木) 【記帳受付】 加茂市産業セ ンター内</p>	<p>3日(木) 通常例会「会員卓話 渡邊 泰則会員」 10日(木) 通常例会「外部卓話 『仕事・生活が上手くゆく開運のことだま』 ことだま遊書家 竹谷知江子 様」 17日(木) 通常例会「IMについて」 24日(木) 夜例会「お楽しみ例会 【記帳受付】</p>

	点鐘 18:30 於:例会場」 31日(木)通常例会「次年度に向けて」
吉田 RC(金) 【記帳受付】 山岸会計事務所	4日(金)通常例会 会場変更 吉田ふれあいセンター1階相談室 11日(金)通常例会 会場変更 吉田ふれあいセンター1階相談室 18日(金)夜例会 点鐘 19:00 於:千ぐさ 25日(木)通常例会
分水 RC(火) 【記帳受付】 だいえいビジネスサービス内	1日(火)通常例会「セミナー報告」 8日(火)移動例会「職場訪問 市議会本会議傍聴」 15日(火)クラブ休会 【記帳受付】 22日(火)夜例会 点鐘 18:30 於:よね蔵分水店 29日(木)通常例会「PETS 報告会」